



**「ブロックチェーン推進協会（BCCC）」加盟企業・団体数が 230 社を突破**

電通、日本電気、トランスコスモス、ニッセイ情報テクノロジー、  
ソフトバンク・ペイメント・サービス、パーソルプロセス&テクノロジー  
ランサーズ、菱洋エレクトロなど、幅広い業界の企業が新規加盟

一般社団法人ブロックチェーン推進協会（代表理事：平野洋一郎、インフォテリア(株) 代表取締役社長、以下 BCCC）は、2018年8月23日時点での協会加盟社数が 230 社を突破し、237 社となったことを発表します。

前回の発表から 60 社の企業・団体が新たに加盟し、電通、日本電気、トランスコスモス、ニッセイ情報テクノロジー、ソフトバンク・ペイメント・サービス、パーソルプロセス&テクノロジー、ランサーズ、菱洋エレクトロなどの決済サービス、広告、IT、人材、商社などの幅広い業界の企業が加盟。また、海外からはアメリカ、中国、韓国、シンガポールの 4 カ国の企業が、日本のブロックチェーン業界に関心を寄せ新たに加盟しました。ブロックチェーンの利活用を検討する国内外の企業の加盟が増えているなかで BCCC では **2018年12月末には 300 社の加盟** を目標に掲げています。

**■加盟社数が増加する背景について**

発起メンバー34社で2016年4月25日に発足した BCCC は、日本国内におけるブロックチェーン技術の普及啓発、関連投資の促進および海外のブロックチェーン団体との連携などを目的に活動しています。発足当初はブロックチェーン技術を推進する企業を中心となりましたが、最近では業種や国を問わず金融業界に限らない様々なブロックチェーンの活用を検討する企業の加盟が増加しています。今回の新規加盟により、BCCC の加盟社数は 237 社となりました。

**■新規加盟企業〔60 社、50 音順、2018 年 3 月 15 日（前回発表）以降に加盟した企業〕**

※海外企業については社名後方に国名を記載しています。

企業・団体名	
1	株式会社アイ・クリエイティブ
2	株式会社アクセル
3	アクセルマーク株式会社
4	株式会社アセット・ジーニアス
5	株式会社 e ビジネスソリューション
6	株式会社インフィニトラベルインフォメーション
7	viv Limited
8	AOM 株式会社
9	株式会社 SPSS
10	株式会社 Opening Line
11	京セラコミュニケーションシステム株式会社
12	株式会社グッドラックスリー
13	株式会社グリーンイノベーションズホールディングス
14	クリプトリーム株式会社
15	グレートアジアキャピタル&コンサルティング合同会社
16	株式会社ゲイト
17	株式会社ケンタウロスワークス
18	株式会社コマイ
19	サイブリッジグループ株式会社
20	株式会社シー・エス・エス
21	株式会社ジィファム
22	ジェイネット株式会社
23	株式会社システムエグゼ
24	システム・ロケーション株式会社
25	しゃかいデザイン株式会社
26	スターティアホールディングス株式会社
27	株式会社スマートエナジー研究所
28	スマートソーラー株式会社
29	スリープロエージェンシー株式会社
30	ソフトバンク・ペイメント・サービス株式会社
31	Tanaakk 株式会社

企業・団体名	
32	一般社団法人筑波フューチャーファンディング
33	株式会社 THS
34	デジタルトランスコミュニケーションズ株式会社
35	株式会社 TECHFUND
36	株式会社 Tech Bridge
37	株式会社電通
38	東洋システム開発株式会社
39	トランスコスモス株式会社
40	ニッセイ情報テクノロジー株式会社
41	日本情報通信株式会社
42	日本信用情報サービス株式会社
43	日本電気株式会社
44	株式会社ネオシステム
45	パーソルプロセス&テクノロジー株式会社
46	Peatix Japan 株式会社
47	PRADIA 株式会社
48	株式会社 FLOC
49	株式会社 Blockchain Tech Farm
50	株式会社フロンティアライン
51	株式会社モバイルファクトリー
52	株式会社やまねメディカル
53	株式会社 YUNOKI ACCOUNTING PARTNERS
54	ランサーズ株式会社
55	菱洋エレクトロ株式会社
56	株式会社ワイ・ディ・シー

海外企業	
57	Yave Inc. (アメリカ)
58	Zilliqa Research Pte. Ltd. (シンガポール)
59	Delphy Foundation Limited (中国)
60	MediBloc (韓国)

## ■BCCCの今後の展開

BCCCは2016年4月の発足以降、順調に加盟企業数の拡大が進んでいます。金融業界以外でもブロックチェーンの導入検討が進んでいるなか、ブロックチェーン技術の活用を拡大するための新たな部会の立ち上げや、技術検定制度の立ち上げなどにも注力し、幅広い業界におけるブロックチェーンの実装を目指しています。

BCCCでは、従来から活動している4つの部会（金融部会、スマートシティ部会、リスク管理部会、広報部会）に加えて、2018年には教育部会、技術応用部会、トークンエコノミー部会の3つの部会を新たに立ち上げました。今後は、7つの部会を通じて業界や用途に応じたブロックチェーンの活用方法などを共有していくとで、社会実装に向けた活動をより一層強化してまいります。

---

## ■「一般社団法人ブロックチェーン推進協会（BCCC）」とは

ブロックチェーン技術はフィンテック（金融IT革命）の中核技術として注目を集めるだけでなく、業界を問わず情報システムの進化に大きな貢献をもたらそうとしています。しかしながら、現在国内のブロックチェーン技術開発と実証実験は世界に対して遅れを取っていないにもかかわらず、その実績や技術情報が共有されていないため適用領域がほんの一部に留まっています。そこで、本会は、ブロックチェーン技術の未来を確信する国内有志メンバーが、相互に情報交換、切磋琢磨しながら、ブロックチェーンの普及啓発を行い、自らブロックチェーンの適用領域を拡大し、またブロックチェーン技術領域への資金調達支援を行うことによって、わが国産業の国際競争力増進に貢献するとともに、ブロックチェーン技術の進化にも寄与することを目的とします。さらに、世界のブロックチェーン団体とも連携しその情報を国内で配信するほか、本会で培われた技術と経験は、ブロックチェーン先進国として日本から世界へと向けて発信します。

## ■「ブロックチェーン技術」とは

ビットコインの中核技術として発明された、ピア・ツー・ピア方式によるデータ処理の基盤技術です。複数のコンピューターが分散型合意形成を行い、暗号署名しながらブロック単位で複数データを処理するのが特徴です。安価なコンピューターで稼働し、ゼロダウンタイムと、改ざん不可能なセキュリティを実現します。バックアップや冗長化も必要なく、劇的なコスト削減が可能であり、キャパシティを超えても落ちないため、金融機関にも注目されています。

## <プレスリリース 掲載 URL>

[http://bccc.global/ja/articles/20180823\\_01.html](http://bccc.global/ja/articles/20180823_01.html)

---

## 【プレスリリースに関するお問い合わせ先（報道機関窓口）】

インフォテリア株式会社 広報・IR室：長沼史宏

TEL: 03-5718-1297 / 携帯電話: 080-7834-0841 / E-mail: [press@infoteria.com](mailto:press@infoteria.com)

## 【一般社団法人ブロックチェーン推進協会への入会申し込み、その他のお問い合わせ先】

- ・入会申し込み受け付けサイト <http://bccc.global/ja/application>
- ・お問い合わせ窓口 ブロックチェーン推進協会 事務局（インフォテリア内）  
TEL:03-5718-1255 / E-mail: [bccc@bccc.global](mailto:bccc@bccc.global)

BCCCは、一般社団法人ブロックチェーン推進協会の登録商標です。  
本文中の企業名、商品名等は、各社の商標または登録商標です。